

## 平成25年6月定例会会議録（第3号）

平成25年6月12日 水曜日 午前10時00分開議

小 関 勝 助 議 長 大 道 寺 信 副議長

### 出 席 議 員 （ 1 6 名 ）

1 番	赤 間 泰 広	議 員	2 番	梅 津 善 之	議 員
3 番	江 口 忠 博	議 員	4 番	今 泉 春 江	議 員
5 番	小 関 秀 一	議 員	6 番	竹 田 博 一	議 員
7 番	我 妻 昇	議 員	8 番	大 道 寺 信	議 員
9 番	蒲 生 光 男	議 員	1 0 番	町 田 義 昭	議 員
1 1 番	佐 々 木 謙 二	議 員	1 2 番	安 部 隆	議 員
1 3 番	渋 谷 佐 輔	議 員	1 4 番	高 橋 孝 夫	議 員
1 5 番	大 沼 久	議 員	1 6 番	小 関 勝 助	議 員

### 欠 席 議 員 （ 0 名 ）

### 説 明 の た め 出 席 し た 者

内 谷 重 治	市 長	遠 藤 健 司	副 市 長
中 井 晃	総 務 課 長	齋 藤 環 樹	財 政 課 長
鈴 木 一 則	企 画 調 整 課 長	青 木 邦 彦	税 務 課 長
松 本 弘	市 民 課 長	梅 津 明 夫	健 康 課 長
松 木 幸 嗣	福 祉 生 活 あ ん し ん 課 長	種 村 正 一	子 育 て 支 援 課 長
平 英 一	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	堀 越 俊 一 郎	監 査 委 員
加 藤 弘 二	教 育 委 員 長	加 藤 芳 秀	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
孫 田 邦 彦	農 林 課 長	梅 津 和 士	商 工 振 興 課 長
鈴 木 広 弥	観 光 振 興 課 長	宇 津 木 正 紀	建 設 課 長
浅 野 敏 明	ま ち ・ 住 ま い 整 備 課 長	渡 部 政 明	上 下 水 道 課 長
遠 藤 敏 男	管 理 課 長	齋 藤 理 喜 夫	文 化 生 涯 学 習 課 長
佐 藤 孝 博	生 涯 ス ポ ー ツ 課 長	鈴 木 良 輔	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
高 橋 徹	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	児 玉 行 宏	監 査 委 員 事 務 局 長
鈴 木 隆 政	農 業 委 員 会 事 務 局 長	鈴 木 智	消 防 主 幹

## 事務局職員出席者

飯澤常雄 議会事務局長  
鈴木和夫 議事調査係長  
小林克人 補  
小川由美 庶務係長

## 議事日程（第3号）

平成25年6月12日 水曜日 午前10時00分開議

### 日程第 1 市政一般に関する質問

5番 小関秀一 議員  
7番 我妻昇 議員  
8番 大道寺信 議員  
6番 竹田博一 議員

## 本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

## 開 議

○小関勝助議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

### 日程第1 市政一般に関する質問

○小関勝助議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

#### 小関秀一議員の質問

○小関勝助議長 順位6番、議席番号5番、小関秀一議員。

(5番小関秀一議員登壇)

○5番 小関秀一議員 おはようございます。

台風3号の影響なのか、きのうまでとは打って変わって少し過ごしやすい天候となりました。ことしの冬、大分豪雪だったわけですが、4月の種まき時期も大分低温の日々続いたわけですが、約2カ月近く非常に好天で雨も少なく、百姓の立場からいうと、畑などからからという状態で、体調管理、あと作物の生育等心配しておる毎日であります。

打って変わって、経済の面なども振り返って

みますと、ここ半年近く、政権交代もあり、いわゆるアベノミクスというふうな言葉がマスコミも含めて躍っております。ただ、株や円の相場の動きにもかかわらず、私たち市民生活をする者にとってはどこの話なのかなというふうな思いで、毎日世の中の動きをただ傍観するのみというふうな毎日も続いているというふうに思っております。

私は、長井市の財政について、農業問題について、通告している質問に従って質問を進めさせていただきます。

1番目、長期財政計画について。

この点については3月の定例会でも質問させていただいた部分あるわけですが、30年先の財務計画について、特に厚生労働省の発表でありますと、2040年には当長井市は1万9,500人に人口が減るだろうというふうな予測をされております。人口動向、また時代によっては市民の意向、あと公共サービスの需要と、総合的な調査、検討の上で財政計画が策定されて、首長、議員、職員、そして市民の年齢構成等も変わってきますので、変わらぬ行政課題について一步一步むることが必要だなというふうに私は感じております。

3月議会で、市長は答弁の中でも、長期の財政計画については導入を検討する考えがあることを述べられております。今後の具体的な進め方について、特に財政課長がかわられましたので、その点について、担当課長からも回答を求めたいと思います。

2つ目、公共施設等については、さまざま今、課題が山積してありまして、検討委員会が設置されて検討中な課題も多くあります。全体的な長井市の将来像を判断するためにも、さきに触れました30年、40年スパンの計画と財務計画があわせ持っていなければ、住民の合意、そして財務計画なしには、議会でも住民の方々も一つの単品では判断できないということが多く